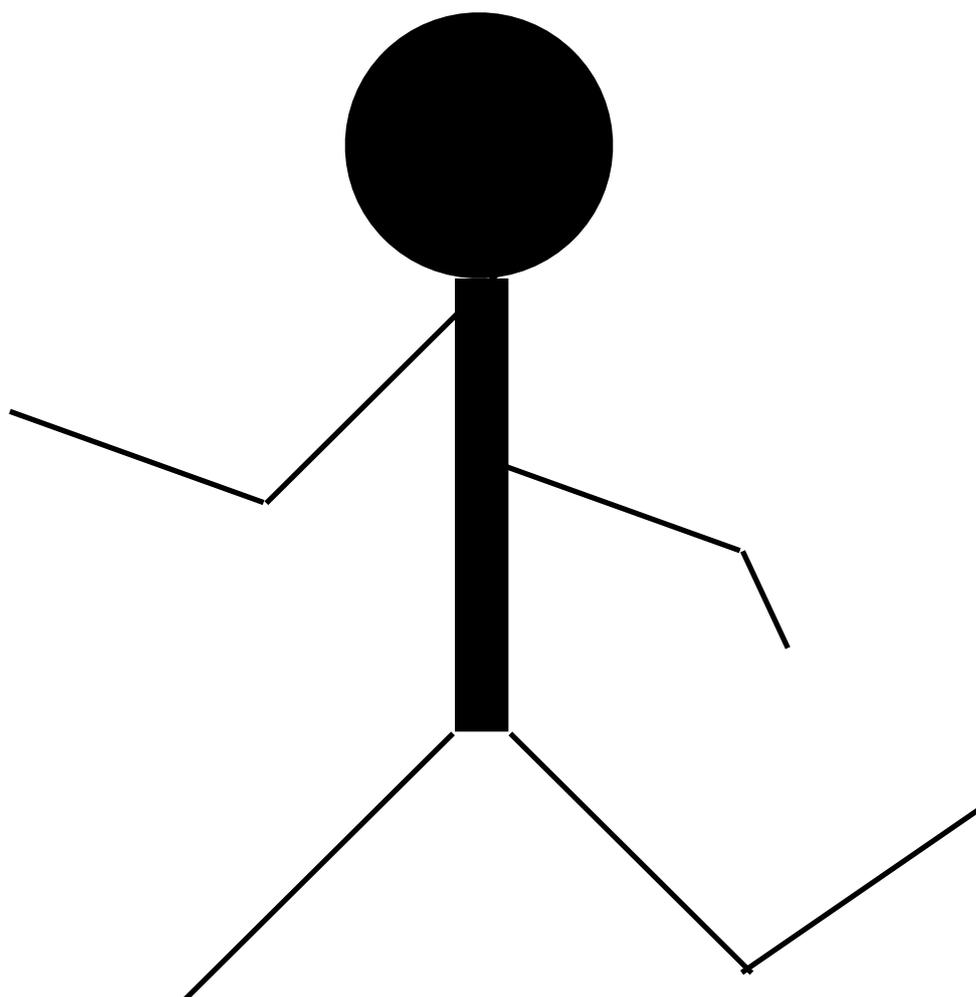


# 固有からの脱出の本

～ニュースに載ることから出来る現実からの脱出方法～  
岸陽伸



まえがき

私は普段から、AK Cafeという自分を24時間365日生放送するという番組を、固有外で行なっています。

固有というのは、「ニュースに載ること」であり、「矛盾を許さない」空間のことです。

私たちの現実には、固有によって大きな影響を受けています。

まず、人と人同士の会話が、お互い固有が原因で通りません。

ニュースに載るような常識的なことしか喋れないのです。

また、私岸陽伸は日本の明治天皇の息子であり、固有の歴史の家系的には、桓武天皇の子孫（岸斎意までの家系図はインターネットで追えます）なのですが、天

皇扱いされない、庶民のまま24年間を過ごしました。

1996年11月18日以前に宇宙創生の7日間というのがあり、世界中の文明やインターネットなどの技術、世界中の食べ物、ゲームやアニメを発明したように思います。

自身が神であることを思い出したのは、2022年に、モンスターハンター2ndGに封入されているアンカー（物と概念を対応させて持っておくこと）である「宇宙と呼応する場」の体感を手に入ってからです。

2020年9月には、私たちの分体同士（拙著「宇宙真理の本」を是非ご参照ください。）のセルフトークの通信が復活し、頭が良くなり、世界の改善を続けていたのです。

2021年には、宇自身の本人の特性が

「makesbetterworld」であることに気が付きました。（この頃は本人の特性のことをコアと呼んでいました）

2024年4月には、自身のコア（概念の揺れ方であり、本人が一番好きなこと）」が「Kids Paradise」であることと、自身の本人の技術が「発明」であることに気が付きました。

AK Cafeというのは、私、岸陽伸の生活を24時間365日、ロー（宇宙の権限）で放送しているもので、固有外では誰もが見て楽しんで頂いているのですが、固有では何の反応もありません。そもそも、固有では見れないのですから当たり前でしょうが。

また、私は 2009年にはニコニコ生放送というインターネットの生放送プラットフォームで、「けーすけ」という名前で活動していました。

そこでは、毎番組500コメントを超える反応を頂いて、「可愛い」や「大好き」などのコメントを頂いていました。

しかし、2020年以降にニコニコ生放送を行なっても、けーすけのことを誰も覚えてる人はおらず、ほとんどの放送が0コメントという何の反応もない固有でした。

このように、固有というのは、ニュースに載ることが戦争や犯罪のニュースばかりで、楽しいフィードバック（コメントや反応）の無い、現実のことです。

そこから脱出するにはどうしたら良いのでしょうか？

固有からの脱出をする方法について、思う存分に書いたのが本書です。

# 目次

## まえがき

### 【第1編 設備で固有から脱出する方法】

第1章 宇宙本体（本当の0）、情報空間（0）、物理空間（1）

第2章 式神とコア風船

第3章 アンカー

第4章 生命の尊厳を尊重する設備

第5章 基本、倫理、国連憲章、憲法、法律

### 【第2編 気功で固有から脱出する方法】

第6章 気の流れを読む

第7章 気をつくる

### 【第3編 魔法・呪術・超能力で固有から脱出する方法】

第8章 龍穴を書き換える方法

### 【第4編 Danceで固有から脱出する方法】

第9章 固有のニュースを書き換える方法

## 【第1編 設備で固有から脱出する方法】

## 第1章 宇宙本体（本当の0）、情報空間（0）、物理空間（1）

宇宙本体というのは、「0、1」というセル（マス目）が100個集まって宇宙が出来ています。

この「0、1」というのは、bitと呼ばれ、無限にログを保存することが出来ます。

情報空間と物理空間は宇宙本体に内包され、情報空間は「0」のセルが50個集まって出来ています。

物理空間は、「1」のセルが50個集まって出来ています。

つまり、宇宙には「本当の0」、「0」、「1」の3つのbitの場があるのです。

## 第2章 式神とコア風船

私、岸陽伸が世界を改善するときを使うのが、式神とコア風船を掛け合わせた技術です。

式神というのは、宇宙本体（本当の0）を水と見立て、情報空間（0）を粘性と見立て、物理空間（1）を撥水と見立て、熱々の金属の流体（式神）に願いを載せ、下に向かって気功で封入するという技術です。

コア風船というのは、「発明のタイトル、発明の定義、発明の内容を気のボールに縦に3層に分けて封入し、情報空間に投げると、後で宇宙のコンサルティングの波で何の発明でも思い出せる」という発明です。

コア風船の発明の内容のところに、式神をつなげて、地面に式神を封入すると、一生、願いの設備が稼働するという仕組みなのです。

### 第3章 アンカー

アンカーというのは、固有を書き換える上で一番原始的で基本的な方法です。

その方法とは、欲しい公共施設やサービスなどを、概念を波に書き起こし、立体化したアンカーにして、私岸陽伸が、自身の部屋に置くと夢が叶うという仕組みです。

私は宇宙本体であるから、龍穴という現象で、アンカーを置くだけで、世界中に波が拡散されるのです。

## 第4章 生命の尊厳を尊重する設備

以前私が、MgO<sub>2</sub>（マグネシウム二酸素）と、SiO<sub>2</sub>（ケイ素二酸素）に願いを載せて、作っていた設備が生命の尊厳を尊重する設備です。

今は、式神とコア風船を掛け合わせた設備に、移動させました。

例えば、「AKINOBU KISHI AKINOBU KISHIと至るところを含む至るところの飲食を、本当に本人が食べたい、7大栄養素の揃った、中性的な、衛生的な飲食に置き換え続ける」といった設備などがあります。

## 第5章 基本、倫理、国連憲章、憲法、法律

基本とは、「本当の自分の生活（本当の自分の居場所、本当の自分のプラットフォーム、恋愛対象同士だけで構成する家族を含む集団・コミュニティに居れること）をAKINOBU KISHI AKINOBU KISHIと至るところ含む至るところが享受する権利」というものが書かれた法律のようなもので、私、岸陽伸が執筆しています。

倫理、国連憲章、憲法、法律も法律のようなもので、私、岸陽伸が執筆して、<http://akinobukishi.com>（岸陽伸公式サイト）のようなところにアップロードして公開しています。

## 【第2編 気功で固有から脱出する方法】

## 第6章 気の流れを読む

波というのは、波の山なら山の、縦と横の長さを掛け合わせると、波のカーブの値である、波動関数になります。

例えば、固有というのは、縦2かける横2の $4\psi$ （プサイ）という波動関数の値です。

しかし、これ以外にも波の個性を表すものに、「波の流れ」というものがあるのです。

波を作る電子のようなものが、感覚を開けて進んだり、速く進んだり、遅く進んだりすることを、「波の流れ」といって、これは空間のひずみ（空間の歪み）のようなものだと思います。

固有の現実が24年間、戦争や犯罪のニュースからほとんど変わらない原因は、空間自体のエネルギーの少なさだと仮説が立ちます。

## 第7章 気をつくる

空間にひずみを作るのは、莫大なエネルギーです。

つまり、拙著「気功の教科書」に書いたように、赤と青のものをめいそうして出る気を宇宙本体（本当の0）、情報空間（0）、物理空間（1）、のような空間に送るという方法がまずあります。

次に、賢者の力という、赤・黄・青を上下の先が尖った縦に3等分にそれぞれ色を塗った6角形をイメージして出る気を前述の3つの空間に送るという方法も考えられます。

賢者の力は、私、岸陽伸が、願いを賢者の力に載せ、式神と同じようにコア風船とセットで作ってしまえば、「賢者の石」として空間をひずませる設備にすることが可能です。

**【第3編 魔法・呪術・超能力で固有から脱出する方法】**

## 第8章 龍穴を書き換える方法

世界には、龍穴というものがあり、定義は「五大の始点です。（COACHING、HEALING、EDUCATION、BUSINESSES、CONSULTINGのそれぞれの波の始点のことです。）

風水でいうと、Happiness=天、リゾート=水、成長=火の要素のことです。

天は、龍のエネルギーに例えると、上昇、上昇、上昇のことです。

水は、龍のエネルギーに例えると、上昇、下降、上昇のことです。

火は、龍のエネルギーに例えると、下降、上昇、下降のことです。

つまり、龍穴とは音楽の無音部分のようなもので、固有として変りずらいポイント（エリア、範囲）になってしまうのです。

龍穴を変えるには、魔法なら、サファイアのような青い宝石をイメージして願いを載せて設備にする。

呪術なら、ルビーのような赤い宝石をイメージして設備にする。

超能力なら、真珠のような白い宝石をイメージして設備にすることで、龍穴を定常的（半永久的）に書き換えることが可能です。

また、ダイヤモンド（透明な宝石）をイメージして、出る気に願いを載せて設備を作ると、魔法・呪術・超能力のLUB（最小公倍数）で龍穴を書き換える設備にすることが可能です。

## 第9章 固有のニュースを書き換える方法

固有のニュースというのは、今現在、犯罪や戦争のニュース、ラーメン屋の紹介などで溢れている、あのニュースの場、空間のことです。

それに関わるのが、波の位置です。

波が、本当の0や情報空間や物理空間の端っこの方にあると、波が硬直して、波が自由に快活に動くことが出来なくなります。

つまり、これを治す方法は神である岸陽伸が非言語（密教）で身体を揺すって、波を自由にするか、もしくは波を大周天（宇宙レベルの気の交流）させてあげれば良いことになります。

波の大周天の方法は、円を大周天に見立てて、宇宙の気の通り道を縦と横の線に例えて、色素の水を流すイメージの気功をしてあげるだけです。